

北部九州エリア 渋滞ポイント

上り線 ↑ 下り線 ↓



E3 九州道

E2A 関門橋

E10 東九州道

E34 長崎道

E34 大分道

E35 西九州道



- 交通集中による渋滞がよく発生する箇所(目安)です。
- 矢印はそれぞれ約5~10kmの渋滞です。
- 全ての箇所ですべて一度に発生するわけではありません。

熊本県
渋滞が発生しやすい箇所が多く、近接しているため、複数の渋滞につながりやすくなっています。



交通集中による 九州の渋滞の特徴・原因って??

交通集中による渋滞は、発生しやすい場所とその原因が決まっています。上の地図は、北部九州エリアの主な渋滞発生箇所を表しています。各所の渋滞発生原因とウラ面の「渋滞を作らない・悪化させない運転方法」を参考にして、安全でスムーズなドライブを実現させましょう！

上り坂・サグ部での速度低下

②③④⑥⑨⑩⑪⑬⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕

トンネル入口での速度低下

②⑱⑳㉔㉖

分合流部での速度低下

①⑤⑦⑧⑭

その他(一般道・イベント開催)

㉑㉒㉓㉕

こうすれば
渋滞緩和!
運転のコツは裏面へ

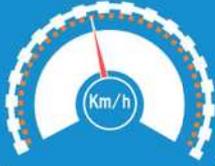
渋滞を防止・緩和するために・・・

基本はコレ!



1 上り坂とトンネル入口は要注意!
速度と車間距離は一定に

KEEP!
SPEED
& DISTANCE



KEEP!
YOUR LANE



混雑時、ホントにいま必要!?
急な・ムダな車線変更はしない

2

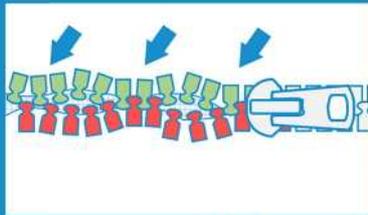
みんなで渋滞対策 ファスナー合流

にご協力をお願いします

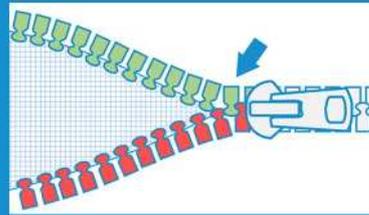
混雑時の
合流には!



Q. どちらがスムーズ?



a. 複数か所でガッタガタ



b. 1か所で交互にシュツ!



加速車線では止まらず、先端の1箇所で、
本線交通に合わせながら交互に合流してください。



! 日本全国に広がる交通マナー。各地で渋滞緩和の効果が報告されています!

追突事故・渋滞多発!

この先3車線



合流直後の右側(第2走行)車線への車線変更は控えて!

九州道 下り 太宰府ICでは、流入ランプがそのまま第1走行車線になります。
流入後、第2走行車線とスピードが調和するまでは、第1走行車線をキープ!

みなさまのご協力をお願いします。